

# ふくい街角景気速報

(平成22年2月分)

調査期間 平成22年2月15日～28日 (回答率：98%)

## 概況

景気の現状は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いている。

■景気の現状判断DI 41.1 (前月比 +0.5)

家計部門では、小売店やショッピングセンター、観光関連等で、売上や客単価が低水準で推移している状況がみられる。

企業部門では、電気機械で中国市場の需要が増加しているものの、幅広い業種で受注量・販売量が横ばいで推移している。

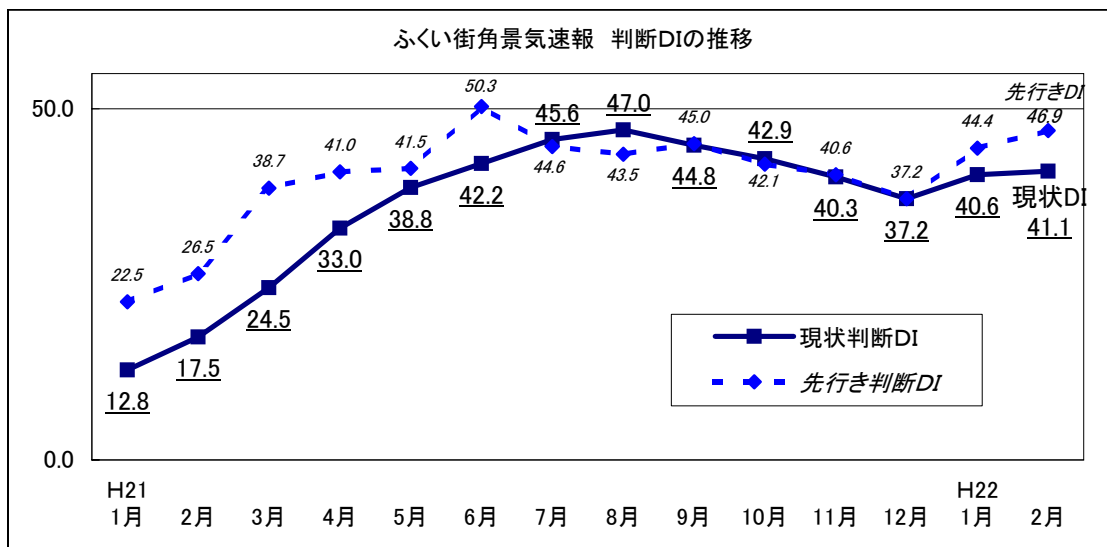
雇用部門では、依然として厳しい雇用情勢が続いているものの、求人の一部に改善の動きもみられる。

■景気の先行き判断DI 46.9 (前月比 +2.5)

家計部門では、春の需要を見込む声があるものの、幅広い業種でデフレ傾向が続き、消費の動きも現状のまま推移するとの声が聞かれた。

企業部門では、多くの企業で受注量・販売量に厳しさがみられるが、電気機械や繊維、眼鏡の一部で、海外向け等の受注の動きもみられる。

雇用部門では、中小企業の業況が依然厳しく、雇用情勢も現状で推移するとの声が聞かれた。



<目次>	調査の概要	1 P
	1. 景気の現状判断DI	2 P
	2. 景気の先行き判断DI	3 P
	3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
	4. 参考 (1) 調査対象の構成	1 2 P
	(2) 調査票	1 3 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別家

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	38	20	12	6
坂井	坂井市、あわら市	13	8	5	0
奥越	大野市、勝山市	12	7	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
計		100	53	34	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、41.1となり、2か月連続で上昇した。  
 「変わらない」とする回答が半数を占め、悪化傾向とする回答は4割弱あった。  
 家計部門では、小売店やショッピングセンター、観光関連等で、売上や客単価が低水準で推移している状況がみられる。  
 企業部門では、電気機械で中国市場の需要が増加しているものの、幅広い業種で受注量・販売量が横ばいで推移している。  
 雇用部門では、依然として厳しい雇用情勢が続いているものの、求人の一部に改善の動きもみられる。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H21 9	10	11	12	H22 1	2	(前月差)
合計		44.8	42.9	40.3	37.2	40.6	41.1	+0.5
家計動向関連		38.9	34.1	32.3	28.8	35.9	32.4	▲3.5
小売		35.3	28.8	29.2	25.0	36.7	35.3	▲1.4
飲食		43.8	37.5	41.7	42.9	15.0	10.0	▲5.0
サービス		45.8	47.7	35.4	30.6	43.2	33.3	▲9.9
企業動向関連		50.0	52.9	46.2	44.9	46.1	49.3	+3.2
製造業		49.0	52.9	46.2	47.1	47.0	51.9	+4.9
非製造業		53.1	53.1	46.4	37.5	42.9	40.6	▲2.3
雇用関連		56.3	52.1	56.3	47.9	44.2	53.8	+9.6

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(1月調査結果)  
 現状判断DI 38.8

#### ○回答別構成比

	年 月	H21 9	10	11	12	H22 1	2	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		19.0%	17.3%	18.3%	12.0%	10.8%	13.3%	+2.5
変わらない		51.0%	48.0%	39.8%	44.6%	52.7%	50.0%	▲2.7
やや悪くなっている		20.0%	23.5%	26.9%	23.9%	24.7%	24.5%	▲0.2
悪くなっている		10.0%	11.2%	15.1%	19.6%	11.8%	12.2%	+0.4

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、46.9となり、2か月連続で上昇した。  
 「変わらない」とする回答が半数を占め、好転傾向とする回答は2割弱あった。  
 家計部門では、春の需要を見込む声があるものの、幅広い業種でデフレ傾向が  
 続き、消費の動きも現状のまま推移するとの声が聞かれた。  
 企業部門では、多くの企業で受注量・販売量に厳しさがみられるが、電気機械  
 や繊維、眼鏡の一部で、海外向け等の受注の動きもみられる。  
 雇用部門では、中小企業の業況が依然厳しく、雇用情勢も現状で推移するとの  
 声が聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H21 9	10	11	12	H22 1	2	(前月差)
合計		45.0	42.1	40.6	37.2	44.4	46.9	+2.5
家計動向関連		39.4	37.5	34.4	31.5	41.1	44.6	+3.5
小売		37.5	36.4	30.8	28.3	44.5	46.3	+1.8
飲食		53.1	50.0	54.2	35.7	15.0	30.0	+15.0
サービス		35.4	31.8	33.3	38.9	43.2	45.8	+2.6
企業動向関連		50.0	48.5	46.2	43.4	49.2	49.3	+0.1
製造業		50.0	49.0	47.1	42.3	50.0	52.9	+2.9
非製造業		50.0	46.9	42.9	46.9	46.4	37.5	▲8.9
雇用関連		56.3	43.8	50.0	41.7	44.2	50.0	+5.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(1月調査結果)  
 先行き判断DI 41.9

### ○回答別構成比

	年 月	H21 9	10	11	12	H22 1	2	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	3.1%	+0.9
やや良くなる		17.0%	14.3%	11.8%	10.9%	8.6%	13.3%	+4.7
変わらない		55.0%	46.9%	52.7%	42.4%	60.2%	55.1%	▲5.1
やや悪くなる		19.0%	31.6%	21.5%	27.2%	22.6%	25.5%	+2.9
悪くなる		9.0%	7.1%	14.0%	18.5%	6.5%	3.1%	▲3.4

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	企業動向	嶺南	電気機械	・海外は中国を中心に良化の方向だが、全体の景況感に大きな変化はない。 ・地域、企業間の格差が広がっているように思う。
		奥越	電気機械	・エコポイントやエコカー減税による国内の家電・車市場や、中国市場の需要が増加している。
		丹南	電気機械	・季節変動要因により受注が低下する時期だが、例年よりも落ち方が小さい。
		福井	繊維	・受注数量が増えてきている。
		坂井	非鉄金属	・2～3月は受注量が若干増加している。
	雇用	福井	就職情報誌編集者	・細かい求人（個人の飲食店など）が増えてきている。また、サービス業全般の求人が増えている。
		福井	人材派遣会社	・求人数の動きが若干良くなっている。
変わらない	家計動向	丹南	百貨店、ショッピングセンター	・売上金額、売上客数、客単価が横ばいで推移している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・客単価が低水準で推移している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・客数、客単価のダウン傾向は変わっていない。 ・1客単価、1品単価が下がっており、価格の安い物、必要な物だけを買う傾向に変化している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・宝飾品の平均単価の推移を見ても、低価格帯で滞っている。 ・高額品の動きも客単価がダウンしてから上昇する気配がない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・2月前半はバレンタインの影響で売上が好調であったが、半期累計で考えると依然として売上は低迷している。 ・客数についても減少している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・相変わらず日用品以外の売上が伸びない。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・この1年、厳しい経済環境の中、消費者の節約志向は続いている。従来の衣料・住居関連だけでなく、下期より食品までその傾向が出てきている状況である。
		嶺南	スーパー	・売上は前年比ベースで減少が続いている。 ・客単価や買上点数は変わらないが、来客数が減少している。
		丹南	スーパー	・全体の景気としては、二番底懸念も薄らぎ、電機や自動車産業で好業績に向かっている企業もあるようだが、デフレによる個人消費は低迷したままで、売上が上がっていかない状況が続いており、今後もまだ良くなるという感触はない。
		丹南	家電量販店	・客数は伸びているが、販売単価が落ちているため、横ばいで推移している。

現状	分野	地区	業種	理由
		嶺南	商店街	・デフレを強く感じる。安いほど良く、安かろう悪かろうでもよいと考えているお客様が増えている。
		丹南	商店街	・客単価が低い。 ・消費者が物を買わない。
		嶺南	旅館	・前年比および前々年比のダウン傾向が一向に改善されない。
		福井	ビジネスホテル	・来客数を増加させようとする単価が減少する傾向にあり、競合との価格競争が非常に厳しい状況にある。
		福井	結婚式場	・来客数の動き、競争相手の動向等から。
		坂井	観光・レジャー施設	・現在の来客数等から。
		嶺南	ドライブイン	・2月は来客数が減少する月であり、お客様も商品を買う人が少なく、商品があまり動いていない。
		奥越	写真館	・客単価は若干上がったが、来客数が減少しており、全体の売上も減少している状況である。
		丹南	菓子製造・販売	・客単価の低下はあるものの、来客数はやや上昇しているため相殺されていると思う。しかし、業界内ではやや悪化している。
		坂井	衣料品販売店	・店舗販売は低調であるが、ネット販売は右肩上がりとなっている。
	企業動向	丹南	眼鏡	・小売店の売上が上がらず、卸、メーカーへの注文がない状況。 ・各地方で卸主催の展示会があるが、お客様（小売店）が来ない状況である。
		丹南	眼鏡	・1月は小売店の売上が大幅にダウンし、仕入れが少ない。
		丹南	眼鏡	・販売価格の下落が続いている。
		奥越	繊維	・スポーツなど一部の商品に受注数量面で動きがあるが、納期面や価格面では生産がやりにくい状況は相変わらず続いている。
		坂井	繊維	・受注量や販売量の動きから。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動き、取引先の様子から
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きから。 ・産業資材分野では少し動きがでてきたが、住宅分野が相変わらず低調である。
		嶺南	医薬品	・依然として一般薬、健康食品の売上状況に好転の兆しが見えない。
		福井	商社	・石油販売関連が前年比で減少している。 ・工場向けが前年比で1割程度のマイナス、運送向けは価格競争により赤字販売となっている。 ・建設向けも除雪が終わり需要が無く、染色向けも回復していない。
		嶺南	商社	・末端価格の下落に伴い、川上から川下までどこも儲からない状況が続いており、売上高の減少を余儀なくされている。
		福井	運輸	・運送の売上が11月以降若干の回復傾向にあったが、1月の第3週目から現在まで逆に若干落ち込んでいるような兆しがある。
		嶺南	運輸	・国内物流がまだ回復していない。 ・工業品や寒産物など、北海道からの出荷物流が悪すぎる。
福井	金融機関	・受注量、販売量、受注価格、販売価格に変化が見られない。		
福井	IT関連	・先行きの見通しが分からないため、心理的な重しになっている。		

現状	分野	地区	業種	理由
	雇用	奥越	高校就職担当者	・雇用情勢は厳しい。仕事をする上で必要な資格・経験があることを条件としている求人が増えている。
		福井	大学就職担当者	・県内外を含めた求人件数が約2割減少している。
		福井	ジョブカフェ担当者	・ヤングハローワークの求人件数が増えない。 ・マッチングアドバイザーの企業訪問でも現状維持との声が多い。 ・ジョブカフェに来ている学生も就職環境は厳しいという認識。
		奥越	自治体労働政策担当課	・求人数、求職者数に目立った動きがない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率、離職者数、企業の業況から。
		福井	就職情報誌編集者	・求人数はあまり上向きになっていないように感じる。
やや悪くなっている	家計動向	奥越	百貨店、ショッピングセンター	・店舗全体の売上が前年比95%前後で推移している。 ・商品単価が下がっており、客数も若干減少している。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・客数の減少を危惧している。 ・店舗従業員から、定休日設定の声もある。
		福井	大型小売店	・来客数は維持しているが、点数、単価がダウン傾向にあり、1品単価も価格競争で下がっている。 ・目玉価格で訴求しても、以前のように複数は買われない。
		福井	スーパー	・3か月前に比較して客数は横ばいだが、歳末需要による購買点数の増加に伴い、客単価および売上高は増加した。 ・今後、歳末の特殊事情を差し引くと、通常月の影響は悪化する。
		奥越	商店街	・注文数が減少している。
		嶺南	商店街	・以前より商店街を訪れる客数が減っている感がある。 ・客単価についても、まとめ買いが少なく、厳しい状況にある。
		福井	ビジネスホテル	・土曜日のスキー客の集客があまり良くない。 ・ビジネス客中心の水曜日および木曜日の宿泊者数が減少している。
		坂井	旅行代理店	・単価の下落と取扱人員の減少に伴い、各社とも前年比10～15%マイナスで推移していると予想される。 ・価格競争の激化により、収益も低下している。
		福井	旅行代理店	・昨年に比べて、店頭での販売額（単価）が悪くなっている。
		福井	コンビニエンスストア	・年間の中で一番悪い月が2月であるため、低調に推移している。 ・来客数、販売量は天候にも左右される。
		嶺南	コンビニエンスストア	・客単価が低下している。 ・客数は微増であるが、買上げの傾向が単価の安い品物へ移っている傾向がある。
		坂井	居酒屋	・常連客の来店頻度が鈍くなっている。 ・客単価が落ちている状況が見受けられる。

現状	分野	地区	業種	理由	
	企業 動向	嶺南	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きから。	
		丹南	酒造会社	・本来かき入れ時であるはずの年末の御歳暮で苦戦し、新年も受注が昨年対比で少ない。	
		福井	金融機関	・都市圏の一部企業の業績回復は見られるものの、本県においては依然として景気の悪化が見られる。 ・資金繰りの不安は継続するものと考えられる。	
		嶺南	建設業	・2月に入ってからの発注がほとんどない。	
		福井	不動産	・主要な取扱商品である土地の価格が下落を続けている。 ・土地を求めるニーズも減少し続けている。	
	雇用	丹南	高校就職担当者	・求人数の動きから。	
	悪くなっている	家計 動向	坂井	大型小売店	・客数はほぼ横ばいを維持しつつも、客単価が伸び悩んでおり、売上は依然厳しい状況が続いている。
			福井	商店街	・商店街の各店舗に活気がなく、段々と個性がなくなってきた、消費者にアピールするものがない。
			奥越	特産品等販売店	・寒さも厳しく来客数が減少し、インターネット販売での注文も減少しているため、売上高が大幅に減少している。
			福井	クリーニング店	・1人当たりの来店頻度や売上単価が減少している。
奥越			精肉販売店	・値段が高い商品をセール販売しても売れず、安い商品でもさらに安くなったら売れるという状況。 ・お客様の買う量も少なくなっている。	
丹南			小売店	・今月は天候も悪く、売上が伸びていない。12月、1月の反動もあるように感じる。	
嶺南			レストラン	・来客数、売上高（販売数量）、客単価の下落が続いており、近隣の店舗でのデフレ化も継続している。	
嶺南			割烹	・他県からの観光客が少なくなっている。 ・以前のように「この地に来たのだからおいしいものを」ということが減ってきたように思う。	
福井			焼肉店	・客単価が減少している。	
福井			スナック	・来客数が減っている。 ・単価が低くなっている。	
嶺南			ドライブイン	・観光バスでの来店客の激減、小浜方面の観光コース設定の減少、人数不足による募集ツアーの中止など、旅行参加者が各地で集まらないという状況がみられる。	
嶺南			タクシー運転手	・乗客が少ないが、運転手は増えている。	
企業 動向			奥越	酒造会社	・とにかくモノが動かないため、営業も進めようがない。今は良い商品をつくることだけを考えている。



### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計動向	奥越	特産品等販売店	・春先に市のイベントがあり、ゴールデンウィークには観光客の増加が見込める。
		福井	コンビニエンスストア	・例年、3、4月は売上が伸びる時期に当たる。学生の卒業や転勤等もあり、新しいお客様を取り込む努力が必要である。
	雇用	福井	就職情報誌編集者	・3、4月は広告が増える時期であり、景気が良くなると厳しいと思う。
やや良くなる	家計動向	奥越	精肉販売店	・暖かくなってくるとモノの動きも出てくるのではないかと思う。
		丹南	小売店	・気持ちに安心感が出てくれば、消費も動き出すと思う。売上計画も、前年比で若干ではあるがプラスに動くともみている。
		坂井	観光・レジャー施設	・少しずつ天候が良くなるにつれて、動きが出てくるのではないか。
	企業動向	嶺南	電気機械	・全体としては大きな変化はなく、海外次第と思う。海外はローカルメーカーとの競争になるため競争は厳しい。 ・国内は良い材料がない。デフレ傾向に加え、原材料の値上がりも懸念される。
		奥越	電気機械	・個人消費の先行きは不透明であるが、新興国の需要は見込める。
		丹南	電気機械	・春需要の立ち上がりの兆しが見え始めてきた。
		奥越	繊維	・デフレや円高の悪影響が心配されるが、今期の低迷状況からは脱出できるのではと期待している。
		福井	繊維	・アパレル、問屋、メーカーに動きが見られる。
		丹南	眼鏡	・国内では、わずかではあるが国産品が見直されている。 ・海外では、中国で日本製が売れ出しているため今後期待が持てる。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・競争相手の衰退もあるが、その分雇用の悪化が予想される。やや悪くなる恐れもある。
変わらない	家計動向	奥越	百貨店、ショッピングセンター	・所得が減少し、安い商品が中心に売れるなど、デフレスパイラルが続くと思う。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・消費の低迷が続いており、集客があっても実績が上がらない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・価格が安いだけでなく、付加価値のある物や着回しのできる物、持っている物に合わせて買う傾向が強くなると思われる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・急速な回復の兆しが見られないため、現状で推移すると思う。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・セール期間などは売上、客数ともに多少伸びるものの、通常期間が厳しいため、良くなる傾向にあるとは思えない。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・政府の景気対策などを見ていると、今後もすぐに景気が良くなる見通しは立たない。今後、子ども手当の支給などが決まれば、多少プラスの要因が働くことを期待している。

現状	分野	地区	業種	理由
		福井	大型小売店	・売上および客数でプラスを見出せても、価格の更下限での競争が激しくなると思う。このため、利益額、利益率がダウンすると思う。
		嶺南	スーパー	・現状と同じような状況で推移するのではない。
		丹南	スーパー	・デフレスパイラルは続いており、雇用情勢も良い方向に向かっているわけではない。国民の政治不信もピークに来ているといっても過言ではない。
		丹南	家電量販店	・エコポイント制度延長による購買がどうなるかで変わってくると思われるが、明るい見通しはあまりない。
		嶺南	商店街	・国会がまともに機能しないと、景気は変わらないと思う。
		丹南	商店街	・必要な物でさえ買わない状況になっている。
		福井	ビジネスホテル	・時期的に異動等の時期になるため、歓送迎会等の需要は多くなるものの、宴会の規模に大きく左右されるのではない。
		福井	旅行代理店	・景気が良くなる明るい話題がない。
		嶺南	ドライブイン	・暖かくなり、買い控えが少しでも緩和されればと思う。
		嶺南	タクシー運転手	・2～3年は厳しい状況が続くと思う。
		奥越	写真館	・今のところ、景気が良くなる気配を感じていない。
		福井	クリーニング店	・景気が良くなる理由が見当たらない。
		福井	スナック	・景気が良くなる要素がない。
		嶺南	割烹	・経済不安からの金銭的出し渋りは、2、3か月先も変わらない。
	企業動向	坂井	一般機械	・年度末を控えてか、発注が少なくなっている。 ・新年度への期待と設備投資への予算は上向きにはならないように思える。
		坂井	繊維	・季節的要因ではあるが、デフレ、円高の影響は大きい。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きから。
		嶺南	化学・プラスチック	・受注価格や販売価格の動きから。 ・一段と価格競争が激化してきている。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きから。 ・現在と変わらない状況がしばらく続くと見ている。
		坂井	非鉄金属	・年度明けの受注動向が不透明である。
	福井	商社	・個人消費と工場向けの受注が回復しないと厳しい。 ・個人向けは量的には前年並みだが、利益は全然出ない状況である。 ・工場向けは1割程度マイナスのまま推移するのではないかと。表日本の業者の安値売り込みもある。	
	嶺南	商社	・今後爆発的に景気が上向くとは考えられず、どちらかという悪化すると考えた方が妥当とも思われる。	
	福井	運輸	・輸出入の落ち込みは中国の正月の影響とも考えているが、若干回復から若干落ち込みという状況である。	

現状	分野	地区	業種	理由
	雇用	嶺南	運輸	・自動車産業の回復が、国内景気を浮揚させると思われる。
		福井	IT関連	・明るい材料が見当たらない。 ・大企業の決算は多少上向いてきたが、大手自動車会社の問題など心理的に悪い材料も出てきている。
		奥越	高校就職担当者	・現状で推移するのではないかと。大手自動車会社の問題もあるが、自動車業界が景気上昇の力ぎを握っているのではないかと。
		福井	大学就職担当者	・民間設備投資が低迷しており、公共投資も削減されているため。
		福井	ジョブカフェ担当者	・企業情報では、雇用調整助成金があるため何とか持ち応えているとの声が多い。 ・景気回復基調は見えていない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・景気が良くなるという要素、兆しを感じられない。
		奥越	自治体労働政策担当課	・好転する材料が見当たらず、秋頃まで企業も設備投資を控える様子である。
		丹南	自治体労働政策担当課	・生産・雇用情勢は大手企業を中心に改善している。中小企業においてはまだまだ厳しさが続き、雇用情勢も厳しい。
		福井	人材派遣会社	・良くなる要素が見当たらない。
		福井	就職情報誌編集者	・現状が低調なこともあり、劇的に上向くことも下向くこともないと思う。企業も新しいことをするというよりは、現状維持に力を入れていくと思う。
やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	・リーマンショック以降、これだけ売上が落ちながらも、いまだに前年をクリアできない状態が続いている。 ・高額品の動きもいまだに鈍い。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・今春にテナントの退店が決定しており、空き店舗が増加するごとに客足が遠のくといった感がある。
		嶺南	商店街	・政府の施策等により将来的に景気が良くなるものではなく、今後も消費、雇用の面で厳しくなり、今年度前期に新たな局面を迎える可能性がある。
		福井	ビジネスホテル	・ビジネス客の減少、スキー客の減少、土曜日の集客力の低下から。
		福井	結婚式場	・政治や市場の動きから。
		坂井	旅行代理店	・受入機関（旅館、ホテル、運輸、食事等）の閉館・倒産が続いている。 ・需要喚起のムードも感じられず、低価格商品をアピールしても反応は弱い。
		嶺南	コンビニエンスストア	・良くなる好材料が見当たらない。 ・この時期はイベントもなく、購買意欲も下降傾向にある。
		丹南	菓子製造・販売	・地場産業（眼鏡業界）の悪化で、リストラや給料減といった話を昨年よりよく耳にするようになった。
		坂井	居酒屋等	・働き盛りの年（40～50代）の来客が減っている。
		福井	焼肉店	・外出や消費が控えられている。
		福井	タクシー運転手	・お客様が減少している。

現状	分野	地区	業種	理由
	企業 動向	坂井	繊維	・中国の新年が明けると、中国に仕事が行くため。
		嶺南	医薬品	・一般的な消費低迷に加え、薬価の引下げ、販売単価の下落もあり、一般薬、健康食品の売上が低迷している。 ・医療用医薬品については販売単価の下落というマイナス要因が大きいのしかかってくる。
		奥越	酒造会社	・大手自動車会社の問題などで、日本人の（特にモノづくりに関して）自信が揺らいでいると思われるため。
		丹南	酒造会社	・日本酒需要が減っている中で、現在の景気低迷が続いていることから、高級品である地酒の需要が増えるとは考えにくい。
		嶺南	建設業	・新年度の土木関連予算の削減が発表されているため。
		福井	不動産	・若年人口が減少し、労働賃金も目減りしているうえ、国内の製造業がどんどん海外へ移転している。また、福井の地元企業が倒産や廃業で減少している状況もみられる。
		福井	金融機関	・大手自動車会社の問題、EU諸国の景気悪化の影響が国内景気に影響を与える可能性がある。
		福井	金融機関	・県内企業の一部においては業績回復が見られるものの、大多数の取引先が今後も厳しい展望である。 ・業績回復が見られる企業においても、コストカットにより利益を計上している先も見られ、根本的な売上高の回復等には至っていない模様である。
悪くなる	家計 動向	雇用	丹南	高校就職担当者 ・求人数の動きから。
		坂井	大型小売店	・雇用状況、所得環境などに改善の兆しが見えず、当面は現状のままと考える。
		嶺南	レストラン	・飲食店業界においてもデフレ傾向が続くと思われるため。
		嶺南	ドライブイン	・春先のベースアップなし、労働時間の短縮要請により、まだまだレジャー参加への余裕がみられない。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		53
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	8
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	美容室等サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	2
<b>企業動向関連</b>		34
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	2
	運輸	2
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)